

令和元年度文化芸術振興施策の概要

令和元年度における文化芸術振興施策について

1 概要

令和元年度の沖縄県における文化芸術振興に関する事業は、合計98事業で、文化芸術振興を担当する部署（本庁の課、出先機関、教育機関）等の運営や文化芸術に関する施設の維持管理等に関する予算も含め、文化芸術振興に関する予算は、合計で約67億4千4百万円（前年度比約17億7千百万減）となっています。

この数値は、県全体の歳出予算7,349億4千5百万円の0.92%に相当します。

	平成30年度	令和元年度
文化芸術関連予算	8,514,774千円	6,743,896千円（20.8%減）

沖縄県文化芸術振興条例の第2章に規定されている「文化芸術の振興に関する基本的施策」の体系別に整理した主な事業は、次のとおりとなっています。

2 伝統的な文化の継承及び発展に関する施策(条例第7条関連)

しまくとぅば、伝統芸能、空手道・古武道、伝統工芸など、沖縄の伝統文化を次代に継承するとともに、その発展に取り組みます。

〔主な事業〕

No.1 しまくとぅば普及継承事業 99,900千円

しまくとぅばの普及推進を「県民運動」として展開していくための各種取組みを行う経費

No.2 沖縄文化芸術を支える環境形成推進事業 106,500千円

県内文化芸術活動の持続的発展に資する取組を行う文化関係団体への支援に要する経費

No.4 国立劇場おきなわ鑑賞層拡大事業(新規) 6,500千円

国立劇場おきなわの自主公演を鑑賞することが少ない層に影響力がある集団に対してワークショップ等を行い、劇場までのバスチャーター経費を助成する。

No.5 沖縄県空手振興事業 154,000千円

沖縄空手を振興するため策定した「沖縄空手振興ビジョン」及び「沖縄空手振興ビジョンロードマップ」に基づいた施策を展開する。

〔主な事業〕

No.11 アクティブラーニング型工芸事業力養成事業 21,145千円

深い学びを促す人材育成方法の導入により、現代および将来のニーズに対応する工芸事業者の育成に要する経費

No.13 沖縄工芸産業振興拠点施設(仮称)整備事業 166,591千円

本県工芸産業の振興基盤となる拠点施設を整備する経費

No.16 沖縄工芸ブランド戦略策定事業(新規) 19,723千円

沖縄工芸のブランド戦略を策定し、他府県産地工芸との差異化を図りつつ、地域の強みを生かした製品価値を高め、情報発信及び販路開拓に取り組む経費

No.17 工芸産業パワーアップ事業(新規) 30,966千円

工芸産地組合の組織強化のためのハンズオン支援と補助の実施及び異業種によるサポート体制構築を図るための経費

No.21 組踊上演300周年記念事業費(新規) 48,700千円

組踊上演300周年記念事業の実施及び運営に対する支援、並びに組踊上演300周年記念県立芸大組踊・琉球舞踊公演実施のための経費

〔主な事業〕

No.22 沖縄食文化保存・普及・継承事業 19,082千円

「沖縄の伝統的な食文化の普及推進計画(H29-33年度)」に基づき、担い手育成と活用、伝統的な食文化のブランディング、情報発信等に取り組むための経費

No.23 琉球王国文化遺産集積・再興事業 93,900千円

戦災により失った王国時代の精緻で至高の手わざの世界(金細工、漆芸など相伝8分野)を現代に甦らせるとともに、内外へ発信し琉球王国文化をブランドとした文化観光拠点をアピールするための経費

No.24 デジタルミュージアム推進事業 21,960千円

収集したデジタル民話資料(3万3千件)のデータベースを作成。その中から選定した優良民話をもとに、動画コンテンツを開発する。併せてデジタルミュージアムを開設し、民話、しまくとぅばの保存、伝承につなげるための経費

3 芸術、芸能・生活文化の振興に関する施策(条例第8条関連)

文学、音楽、美術、演劇、舞踊、メディア芸術などの芸術や、芸能・生活文化の振興に取り組みます。

〔主な事業〕

No.27 沖縄文化芸術を支える環境形成推進事業(再掲) 106,500千円

県内文化芸術活動の持続的発展に資する取組を行う文化関係団体への支援に要する経費

4 文化財等の保存及び活用に関する施策(条例第9条関連)

有形及び無形の文化財の保存及び活用、歴史的文書及び記録の保存等に取り組みます。

〔主な事業〕

No.38 琉球王国外交文書等の編集刊行及びデジタル化事業 59,452千円

琉球王国外交文書「歴代宝案」及び交流史等に関する史料の編集刊行を行い、本県の歴史文化の源流を明らかにすることによって、特色ある学術や文化の振興を図るための経費

〔主な事業〕

No.39 みんなの文化財図鑑刊行事業 15,783千円

沖縄の歴史・文化の普及・啓発を行うため、国・県・市町村指定文化財を紹介する6冊の書籍を刊行する経費

No.41 琉球政府文書デジタル・アーカイブズ推進事業 244,193千円

歴史資料である琉球政府文書をデジタル化し、インターネットで公開する経費

No.42 琉球王国文化遺産集積・再興事業(再掲) 93,900千円

戦災により失った王国時代の精緻で至高の手わざの世界(金細工、漆芸など相伝8分野)を現代に甦らせるとともに、内外へ発信し琉球王国文化をブランドとした文化観光拠点をアピールするための経費

No.44 「琉球・沖縄の知と心」国際発信事業(新規) 19,142千円

新沖縄県立図書館郷土資料フロアの移民資料コーナーの充実等により、本県独自の歴史・文化の価値を国際的に発信し、県民のみならず世界のウチナンチュに琉球・沖縄の歴史と文化を継承していくための経費

No.46 世界文化遺産登録20周年記念事業(新規) 40,600千円

2020年に世界文化遺産登録20周年を迎える「琉球王国のグスク及び関連遺産群」の各種プロモーション等に要する経費

5 景観の形成等に関する施策(条例第10条関連)

歴史的又は文化的景観を保全し、及び活用を図るとともに、調和のとれた景観の形成に取り組みます。

〔主な事業〕

No.49 沖縄らしい風景づくり促進事業 26,076千円

沖縄らしい美しい風景・まちなみ景観の再生・創造を図るための経費

6 人材の養成等に関する施策(条例第11条～第14条関連)

文化芸術の発展に資するような多様な人材の養成等に取り組みます。

〔主な事業〕

No.50 文化観光戦略推進事業 63,900千円

沖縄の特色ある伝統芸能などの文化資源を活用して観光誘客を図る事を目的に平成23年度に策定した「沖縄県文化観光戦略」に基づく文化資源を活用した新たな観光コンテンツ創出のための経費

〔主な事業〕

No.51 大学における文化芸術推進事業(新規) 16,992千円

アートマネジメント人材養成プログラム開発のための調査研究に要する経費

No.52 沖縄工芸ブランド戦略策定事業(再掲) 19,723千円

沖縄工芸のブランド戦略を策定し、他府県産地工芸との差異化を図りつつ、地域の強みを生かした製品価値を高め、情報発信及び販路開拓に取り組む経費

No.53 工芸産業パワーアップ事業(新規・再掲) 30,966千円

工芸産地組合の組織強化のためのハンズオン支援と補助の実施及び異業種によるサポート体制構築を図るための経費

No.61 組踊上演300周年記念事業費(新規・再掲) 48,700千円

組踊上演300周年記念事業の実施及び運営に対する支援、並びに組踊上演300周年記念県立芸大組踊・琉球舞踊公演実施のための経費

No.62 沖縄文化芸術を支える環境形成推進事業(再掲) 106,500千円

県内文化芸術活動の持続的発展に資する取組を行う文化関係団体への支援に要する経費

7 県民等の鑑賞機会の充実等に関する施策(条例第15条関連)

誰もが等しく文化芸術を鑑賞し、及び創造し、並びに文化芸術活動に参加することができるような環境の整備に取り組みます。

〔主な事業〕

No.68 地域の文化芸術振興事業(新規) 14,100千円

・離島地域等において実演家による舞台芸術公演の鑑賞及び参加・体験機会の提供を行い、文化芸術に広く親しむ機会の環境整備を行うとともに、当該事業を通じて文化芸術事業に対するノウハウの向上、自主的な文化芸術事業実施の機会を創出し、地域の文化振興を促す経費

・国立劇場おきなわの認知度の更なる向上を図ることを目的に、県内巡回公演、ワークショップ(アウトリーチ活動)等を行う経費

No.70 国立劇場おきなわ鑑賞層拡大事業(新規・再掲) 6,500千円

国立劇場おきなわの自主公演を鑑賞することが少ない層に影響力がある集団に対してワークショップ等を行い、劇場までのバスチャーター経費を助成する。

No.74 離島読書活動支援事業 17,199千円

図書館未設置町村等の住民に対し、身近なところで読書ができる環境を整備し(移動図書館、一括貸出等)、読書環境の格差改善を図るための経費

〔主な事業〕

No.75 離島読書活動充実事業 18,647千円

図書館未設置の離島町村における読書環境改善のため、広域サービス用図書の充実を図る経費

8 文化芸術交流の推進に関する施策(条例第16条関連)

人々の相互理解、文化芸術の発展に資するよう、地域間の交流及び国内外との交流の推進に取り組みます。

〔主な事業〕

No77 文化観光戦略推進事業(再掲) 63,900千円

沖縄の特色ある伝統芸能などの文化資源を活用して観光誘客を図る事を目的に平成23年度に策定した「沖縄県文化観光戦略」に基づく文化資源を活用した新たな観光コンテンツ創出のための経費

No.78 グローバルリーダー育成海外短期研修事業(沖縄県高校生芸術文化国際交流プログラム) 35,271千円

音楽、美術・工芸、書道、郷土芸能分野で活動する高校生を海外へ派遣し、現地高校生との国際文化交流を行うための経費

〔主な事業〕

No.79 世界のウチナーネットワーク強化推進事業 44,700千円

世界のウチナーネットワークの継承・発展の取組を強化推進する

9 文化芸術を活用した地域づくり、産業振興等に関する施策 (条例第17条～第19条関連)

文化芸術が地域への愛着や誇りの醸成、特色ある地域産業の振興、地域社会の基盤の形成等に大きな役割を果たすことから、文化芸術を活用した地域づくり、産業振興等に取り組めます。

〔主な事業〕

No.81 文化観光戦略推進事業(再掲) 63,900千円

沖縄の特色ある伝統芸能などの文化資源を活用して観光誘客を図る事を目的に平成23年度に策定した「沖縄県文化観光戦略」に基づく文化資源を活用した新たな観光コンテンツ創出のための経費

〔主な事業〕

No.82 フィルムツーリズム推進事業 161,700千円

沖縄への映画・ドラマのロケ撮影の誘致及び沖縄国際映画祭の受入体制整備や本映画祭をフックとした国内外でのプロモーションにかかる経費

10 文化芸術を支える基盤の整備に関する施策 (条例第20条～第23条関連)

教育研究機関の機能強化や文化芸術施設の充実・活用など、文化芸術を支える基盤の整備に取り組みます。

〔主な事業〕

No.83 沖縄県立芸術大学法人化事業(新規) 20,650千円

沖縄県立芸術大学を管理運営する公立大学法人を設立するための経費

No.96 国立劇場おきなわ鑑賞層拡大事業(新規・再掲) 6,500千円

国立劇場おきなわの自主公演を鑑賞することが少ない層に影響力がある集団に対してワークショップ等を行い、劇場までのバスチャーター経費を助成する。

〔主な事業〕

No.98 沖縄県空手振興事業(再掲) 154,000千円

沖縄空手を振興するため策定した「沖縄空手振興ビジョン」及び「沖縄空手振興ビジョンロードマップ」に基づいた施策を展開する。

No.99 知の拠点パワーアップ事業 65,303千円

図書館資料を収集・整理・保存し、県民の利活用に供する。多様化、高度化した社会のニーズに応えられるよう、図書館の機能高度化を図るための経費

No.103 美術館資源発信基盤整備事業(新規) 3,498千円

美術館が保管する作品の2次資料についてデータベースを整備し、web上で公開することにより、作品資料の利活用の促進を図る。